



阪神港海コン協会の定時総会

海コン協会

山口会長を再選

役員立候補を全員承認

阪神港海上コンテナ協会(山口与嗣雄会長)は6月21日、神戸市東灘区の神戸ベイシエラトンホテル&タワーズで定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選を実施、山口会長(近畿木材運輸)を再選した。

山口会長は冒頭のあいさつで、阪神港とともに今後も前進していく決意を語る一方、「会員へのアンケートで貴重な意見をたくさん



山口会長

んいただいたしており、今後の活動に生かしていきたい」と事業者の地位向上に努力する考えを強調した。

事業報告によると、コンテナターミナルでの長時間待機の慢性化やそれに伴う乗務員の長時間労働、さらに生産性低下に起因する低賃金などで乗務員が減少しており、深刻さが増していると指摘。そのうちで阪神港がさらに向上・発展するよう、大ト協や兵ト協の

海上コンテナ部会と協力して関係行政機関に各種要望をした。また、夜間パトロールや広報車によるターミナル前での渋滞緩和活動なども実施、国土交通省から大阪・神戸ビジネス受付所の業務を請け負い、スムーズな運営にも努力した。

決算は収入1億3748万円、支出1億3512万円で、差し引き235万円の税引き前利益を計上した。令和元年度は改正貨物自動車運送事業法の成立に伴う標準運賃の収受、神戸・大阪港頭地区の違法駐車一掃と車庫用地の確保、高速道路会社の一方的な軸

重違反への罰則の改善などに取り組む一方、待機時間の解消・軽減にも引き続き努力し、働き方改革関連法に沿った労働制度の抜本改革を進める。予算は1億3771万円。

役員改選は立候補した19人全員を承認、直後に開いた理事会で山口氏ら正副会長の留任を決めた。

新役員は次の各氏。
会長 山口与嗣雄
(近畿木材運輸)▽副会長 内木場正之(西神陸運) 上橋将良(泉州物流サービス)▽常務理事 佐賀里隆之(協栄運輸)▽理事 古川吉雄(関西菱木物流) 田中賢一(ロジッ

クス) 岩本成二(サキシマ運輸) 富永武志(日本通運) 石田博(大阪運輸) 今井真(菱倉運輸) 小谷憲作(菱倉商運) 金沢純一(アクト) 塩崎清元(阪神協同作業) 前田明広(井住運送) 古川豊勝(三友港運) 小西保美(キャリーサービス) 鳥居豊太郎(野田屋運送)▽監事 祖父江正江(日之出運輸) 佐土原秀夫(国際コンテナ輸送)。